

運営委員会

開催日：平成 30 年 2 月 9 日（金）

開催時間：20 時 15 分～21:10

出席者：五島先生、清水さん、山上くん、木村くん、堀尾

欠席者：佐藤社長

【今後のこと】

- 会計について。会費が発生している。現在は 100 万円程度ある。効率的に使っていかう。使う段の時の決裁者を決める必要がある
- 新食研の方向性を運営委員は知っておく必要がある。
- そでぷすは一般の人に広めるためにどうするかを考える WG とする。
- 運営委員は、しっかりと新食研を運営していく場。
- フォーラムの実行委員にも入っている。

【提案】

- 新食研を使って、社会に広めていくのが、運営委員の役割。
- 新食研の役割→ペーパーで広げていく。メディアで。
- 新食研のイヤブックを作り、これが今年の成果です！と、どんどん公表していく。
- 各 WG の人に、実績を 1 枚の紙でおさめていく。SKTS ではレポートも入り・・100 ページくらいの資料集が出来上がってしまう。
- 各 WG で、HP に各 WG の活動報告を入れていくのはどうか。
- サポーター講座も、HP を見てきている方が多かった。
- なかなか WG リーダーから、もっとラフな感じの議事録でいいが、ちゃんと作りこんでから送ってくる状況がある。
- 新食研の中をまとめることと、外に広めることも考えていく。
- WG リーダー会議を、来月開催予定。
- 共通知識が必要。「ここ見ておいてね」というもの。⇒
- 増えている WG は「エイヨ」「SSR」「コラクリ」「齊坊主 WING」
- 中の統一感を出すためにどうするか。
- どうやったら社会に広めていくことができるか。
- WINWIN→事務委託。会計のことをしてもらっている。
- 事務長は堀尾
- WG リーダー会議は年 2 回する。定例会とは別。
- 人数が増えるとまとめていく必要性が出てくる。
- 4 月の定例会を、WG リーダー会議の月とする。
- 年 1 回、活躍した WG を表彰する。⇒活動報告をして、皆で評価して、一番トップの WG を表彰！？
- 「食べる★デイ」のように見える WG はわかりやすい。⇒今度、元厚労省の辻さんの前で話をする予定。
- 活動が休止状態のところもあるし、もう終了としても良い WG もある。リーダー会議でそれをどうするか話し合うことで良いと思う。
- ヘルパーWG をどうするかを、清村さんを囲んで話し合うのも良い。⇒ヘルパーWG は専門職が集まりすぎてしまったので、再度、フリーな形でやるのが良い。⇒皆で意見を出しあって。
- コンセプト+はもうありません。あの炒飯はなんだったのか。

- メディア的な人がある。下平さん、黒田さん、平原さんなど。⇒この人たちが HP やネットで何かを書いてくれると。渉外が必要になるのでは。
- 今、渉外は五島先生が主にやってくれている。
- 広めるツール。サポーター講座。⇒受けた人はみなサポーターになる。
- サポーターに、もっと新食研のことがわかるツールを作ってもらえたら・・・→そでぷすでパンフ作り。
- 145 人の円滑化。自分の現場で困った人を投げると、さらにやりとりがあるようなもの(メーリングリスト)があるといい。
- 選抜チームが質問に答えますよ！的なもの。ヤフーの知恵袋的なものがあるといいな。
- 新食研に入会している人の特典として、専門的な相談ができますよ。
- 写真をつけても OK とか。気軽に聞ける。⇒入会することの特権になる。
- 4月6日(金)→「お花見会」として、その前に WG リーダー会議をする。19時から、東京在宅で WG リーダー会議。20時半から「お花見会」とする。お店をとる。
- お花見会は居酒屋で。メンバーにはとっとと決めたらうを送る。⇒「利吉」を予約済。マックス 28 人。担当：舟木さん
- リーダー会議で出してもらうもの→レポート。書いて送ってもらう。レポートには、概要と、活動日、活動内容、
- WG リーダー会議はメーリングリストをつくる。運営委員はラインで。
- そしおはありません。
- 入会のたたき台をつくる。ふれあい歯科ごとくに置いておく。メール上でも良いし。HP からダウンロードできるようにするのもよし。
- 食支援にかかわる集団です。地域でいろんな活動をしています。ぜひ、WG に積極的に参加して意見しましょう。定例会、勉強会にも積極的に参加してください。
- HP を見たか。見つける、つなぐ、結果を出すにレ点を入れてもらうとか。
- HP を読んでください！だけでも良いのでは。
- 勉強会には積極的に出てほしい！
- WG で発言をする。専門職の人がいるとおじけづく。でもそうじゃないなあ。化学反応。自分のイメージ以上の広がりがある。
- WG で何かの関わりを持つというのは良い経験である。
- 研修をするというのは、皆慣れているから・・・誰も考えなかったことを思い出すことができる。
- たたき台を作ります。入会します。メーリングリストには皆入っている。村田さんだけは入っていないけど。でも、この間、メールが来た！
- 渡す紙ベースがあると良い。1 枚チラシをつくるみたいな。
- 入りたい人はオープンで。WG に来た人で、OK であれば入会 OK にする。
- この年度で活躍した WG を、運営委員で選ぶのも良い。活動も活発化する。
- WG が事業所みたいな。ちゃんとチェックしに行く。アピールを WG のリーダーが出す。「お金もらえたぜ」みたいな。
- 五島先生に見てもらえているかがモチベーションになっているところもある。
- 近々では、入会申込書を、WG メーリングリストをつくり、そこで告知する。
- リーダーが認めた人は参加 OK。リーダーが OK と思う人には入会申込書をわたし、書いてもらう。
- 運営委員のラインをつくる
- 次回の会議は必要だったときに要請する。